

令和6年4月定期人事異動について

1 基本方針

令和6年4月定期人事異動は、コロナ禍が地域社会に与えた影響を克服し「ずっと自分らしく暮らせるまち」「豊かな心と雇用があるまち」「一人ひとりに寄り添うまち」を実現するため、限られた人材の最適な配置により、組織体制の強化を図ります。

○住み続けたくなるまちづくりに向けた取組の強化

■子育て環境の充実にに向けた取組の推進

- ・こども・若者政策課…2名増
- ・保育課、福祉医療課…各1名増
- ・こども家庭課…13名増

豊田市こども家庭センター設置に伴い保健部の母子保健業務を統合し、母子保健機能と児童福祉機能の一体的な運用を行う。

■にぎわいある公共空間の創出に向けた豊田市駅再整備の推進

- ・都市整備課…1名増

■「豊田市博物館」開館に伴う歴史、文化、芸術に親しむ機会創出の推進

- ・博物館…2名増
- ・美術・博物部の新設

○多様なつながりによる豊かな暮らしの創出に向けた取組の強化

■誰一人取り残さない施策の推進

- ・よりそい支援課（令和5年度名称 福祉総合相談課）…2名増

従来の所掌事務に孤独・孤立対策を含めた「誰一人取り残さない施策の総合調整」に関する業務を追加し、市民の抱えた問題をワンストップで解決できる相談窓口体制の構築を目指す。

■山村条例の理念実現に向けた山村への移住定住施策の推進

- ・山村地域5支所（旭、足助、稲武、小原、下山）…計7名増

■部活動地域移行の推進

- ・スポーツ振興課…2名増

○持続可能な地域経営に向けた取組の強化

- 公有財産利活用業務の推進
- ・資産経営課…2名増

- DXの推進への対応等
- ・情報戦略課、国保年金課…各2名増

※ 事務の所管換え等の調整により、実際の配置人員数とは一致しない。

2 組織の見直し

(1) 新設部課等 ・美術・博物部の設置（生涯活躍部美術・博物室から部に独立）

(2) 名称変更

- ・博物館準備課を博物館へ名称変更
- ・福祉総合相談課をよりそい支援課へ名称変更
- ・保健部総務課を健康政策課へ名称変更
- ・地域保健課を健康づくり応援課へ名称変更

(3) 廃止部課等 ・市史編さん室を廃止（生涯活躍部）

(4) その他

- ・こども家庭課内に豊田市こども家庭センターを設置（こども・若者部）

3 参考事項

(1) 定期人事異動の規模

異動規模は、1, 364人（前年度1, 350人）
・令和5年4月定期人事異動と比較して同程度の異動規模程度となる1, 364人の異動を行った。

(2) 職員数の状況

単位：人

区分	平成31年 4月1日	令和2年 4月1日	令和3年 4月1日	令和4年 4月1日	令和5年 4月1日	令和6年 4月1日
職員数	3,399 (3,340) 【156】	3,438 (3,382) 【161】	3,436 (3,389) 【155】	3,438 (3,394) 【171】	3,436 (3,392) 【185】	3,457 (3,407) 【142】
増減人数	+39 (+42) 【+5】	△2 (+7) 【△6】	+2 (+5) 【+16】	△2 (△2) 【+14】	+21 (+15) 【△43】	

※（ ）内は、育児休業代替の任期付職員を除外した職員数、【 】内は、再任用職員数

(3) 退職（令和5年度中）と採用（令和6年4月）の状況

単位：人

	人数	前年度比	内訳				
			行政職	医療職	消防職	教育保育職	技能労務職
退職者総数	143	△56	73	0	14	43	13
定年退職者	0	△71	0	0	0	0	0
途中退職者	21	3	9	0	4	8	0
その他退職者	122	12	64	0	10	35	13
採用者総数	163	△34	97	0	17	44	5
学卒者等	119	13	64	0	17	33	5
社会人	12	7	12	0	0	0	0
任期付	19	2	8	0	0	11	0
再任用	0	△51	0	0	0	0	0
派遣等	13	△5	13	0	0	0	0

※「その他退職者」は、定年前年度末退職、任期付職員の退職、再任用満了など

(4) 昇任試験等による人材育成・登用

◆昇任者数

単位：人、()内は女性で内数

区 分	部長級	次長級	課長級	課長補佐級	係長級	合 計
行政職	10 (2)	26 (3)	23 (4)	33 (10)	38 (5)	130 (24)
消防職	0 (0)	3 (0)	7 (0)	13 (1)	13 (0)	36 (1)
教育保育職	-	-	1 (1)	-	15 (14)	16 (15)
技能労務職	-	-	-	-	6 (0)	6 (0)
合 計	10 (2)	29 (3)	31 (5)	46 (11)	72 (19)	188 (40)

※行政職の係長級には、役職者ではない主任主査10人を含む。

◆女性昇任者25人（教育保育職を除く）

◆昇任試験の実施 課長級試験：行政職・消防職

係長級試験：消防職・教育保育職・技能労務職

(5) 昇任及び異動

単位：人

区 分	令和5年度中			令和6年4月1日			異動総数
	退職	定年	採用	採用	昇任	異動	
役職者	38	0	1	9	163	331	542
部長級	3	0	0	0	10	3	16
次長級	3	0	1	0	29	10	43
課長級	5	0	0	3	31	43	82
課長補佐級	21	0	0	6	46	100	173
係長級	6	0	0	0	47	175	228
一般職員	105	0	0	154	25	538	822
合 計	143	0	1	163	188	869	1,364

➤ 退職は定年退職以外の退職者数

➤ 採用には新規再任用職員を含む。

➤ 一般職員の数には、役職者ではない主任主査を含む。

(6) 組織比較表

区 分	部等		課等	
	5年度	6年度	5年度	6年度
市長部局	13	14	96	96
消防本部	1	1	21	21
上下水道局	1	1	9	9
教育委員会	1	1	5	5
会計管理者			1	1
議会局	1	1	2	2
監査委員事務局	1	1		
選挙管理委員会事務局	(1)	(1)		
農業委員会事務局	(1)	(1)		
公平委員会事務局	(1)	(1)		
固定資産評価委員会事務局	(1)	(1)		
合 計	18 (4)	19 (4)	134	134
増 減	1		0	

() は、部に準ずる組織